



使っている花 ● ヒマワリ(レモンオーラ・サンリッチフレッシュレモン)、アスター(マッシュイエロー)、エリンジウム、スペアミント

ヒマワリ

花言葉 あなただけを見つめる／崇拜



こよなく愛される夏のシンボル
ヒマワリとミントで彩る夏色テーブル

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 葉が多いと水が下がりやすくなるので、できるだけハサミで取り除きましょう。
- 花首がしっかりしたものを選びましょう。花首が柔らかいものは、そのまま下を向いて咲いてしまいますのでご注意ください。
- 切り花栄養剤を使用すると一層長く楽しめます。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ①それぞれの花の下葉を取り除き、水に浸からないようにします。
- ②器の高さにカットしたヒマワリを、花顔が横並びにならないよう、若干の凹凸をつけながら活けていきます。短くしたヒマワリは転げやすいので、器の縁をうまく利用して花が下を向かないようにしましょう。
- ③ヒマワリの合間に、アスターやエリンジウムを活け、器の口元にスペアミントの葉をあしらえば出来上がり！



太陽の象徴、サンフラワー

北アメリカ原産のキク科の植物。古代インカ帝国では太陽の象徴、アメリカ大陸発見後にヨーロッパにもたらされ、種が重宝されたロシアでは国花に。品種も多様ですが、芯が黄緑色のタイプや八重咲きものは、ゴッホの絵画を思わせるヨーロッパな雰囲気もあり、他の花材とも合わせやすく人気です。

ヒマワリ

花言葉 あなただけを見つめる／崇拜



こよなく愛される夏のシンボル
ヒマワリとミントで彩る夏色テーブル

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 葉が多いと水が下がりやすくなるので、できるだけハサミで取り除きましょう。
- 花首がしっかりしたものを選びましょう。花首が柔らかいものは、そのまま下を向いて咲いてしまいますのでご注意ください。
- 切り花栄養剤を使用すると一層長く楽しめます。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ①それぞれの花の下葉を取り除き、水に浸からないようにします。
- ②器の高さにカットしたヒマワリを、花顔が横並びにならないよう、若干の凹凸をつけながら活けていきます。短くしたヒマワリは転げやすいので、器の縁をうまく利用して花が下を向かないようにしましょう。
- ③ヒマワリの合間に、アスターやエリンジウムを活け、器の口元にスペアミントの葉をあしらえば出来上がり！



太陽の象徴、サンフラワー

北アメリカ原産のキク科の植物。古代インカ帝国では太陽の象徴、アメリカ大陸発見後にヨーロッパにもたらされ、種が重宝されたロシアでは国花に。品種も多様ですが、芯が黄緑色のタイプや八重咲きものは、ゴッホの絵画を思わせるヨーロッパな雰囲気もあり、他の花材とも合わせやすく人気です。



使っている花 ● ヒマワリ(レモンオーラ・サンリッチフレッシュレモン)、アスター(マッシュイエロー)、エリンジウム、スペアミント



使っている花 ● ヒマワリ(レモンオーラ・サンリッチフレッシュレモン)、アスター(マッシュイエロー)、エリンジウム、スペアミント

ヒマワリ

花言葉 あなただけを見つめる／崇拜



こよなく愛される夏のシンボル
ヒマワリとミントで彩る夏色テーブル

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 葉が多いと水が下がりやすくなるので、できるだけハサミで取り除きましょう。
- 花首がしっかりしたものを選びましょう。花首が柔らかいものは、そのまま下を向いて咲いてしまいますのでご注意ください。
- 切り花栄養剤を使用すると一層長く楽しめます。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ①それぞれの花の下葉を取り除き、水に浸からないようにします。
- ②器の高さにカットしたヒマワリを、花顔が横並びにならないよう、若干の凹凸をつけながら活けていきます。短くしたヒマワリは転げやすいので、器の縁をうまく利用して花が下を向かないようにしましょう。
- ③ヒマワリの合間に、アスターやエリンジウムを活け、器の口元にスペアミントの葉をあしらえば出来上がり！



太陽の象徴、サンフラワー

北アメリカ原産のキク科の植物。古代インカ帝国では太陽の象徴、アメリカ大陸発見後にヨーロッパにもたらされ、種が重宝されたロシアでは国花に。品種も多様ですが、芯が黄緑色のタイプや八重咲きものは、ゴッホの絵画を思わせるヨーロッパな雰囲気もあり、他の花材とも合わせやすく人気です。

ヒマワリ

花言葉 あなただけを見つめる／崇拜



こよなく愛される夏のシンボル
ヒマワリとミントで彩る夏色テーブル

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 葉が多いと水が下がりやすくなるので、できるだけハサミで取り除きましょう。
- 花首がしっかりしたものを選びましょう。花首が柔らかいものは、そのまま下を向いて咲いてしまいますのでご注意ください。
- 切り花栄養剤を使用すると一層長く楽しめます。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ①それぞれの花の下葉を取り除き、水に浸からないようにします。
- ②器の高さにカットしたヒマワリを、花顔が横並びにならないよう、若干の凹凸をつけながら活けていきます。短くしたヒマワリは転げやすいので、器の縁をうまく利用して花が下を向かないようにしましょう。
- ③ヒマワリの合間に、アスターやエリンジウムを活け、器の口元にスペアミントの葉をあしらえば出来上がり！



太陽の象徴、サンフラワー

北アメリカ原産のキク科の植物。古代インカ帝国では太陽の象徴、アメリカ大陸発見後にヨーロッパにもたらされ、種が重宝されたロシアでは国花に。品種も多様ですが、芯が黄緑色のタイプや八重咲きものは、ゴッホの絵画を思わせるヨーロッパな雰囲気もあり、他の花材とも合わせやすく人気です。



使っている花 ● ヒマワリ(レモンオーラ・サンリッチフレッシュレモン)、アスター(マッシュイエロー)、エリンジウム、スペアミント